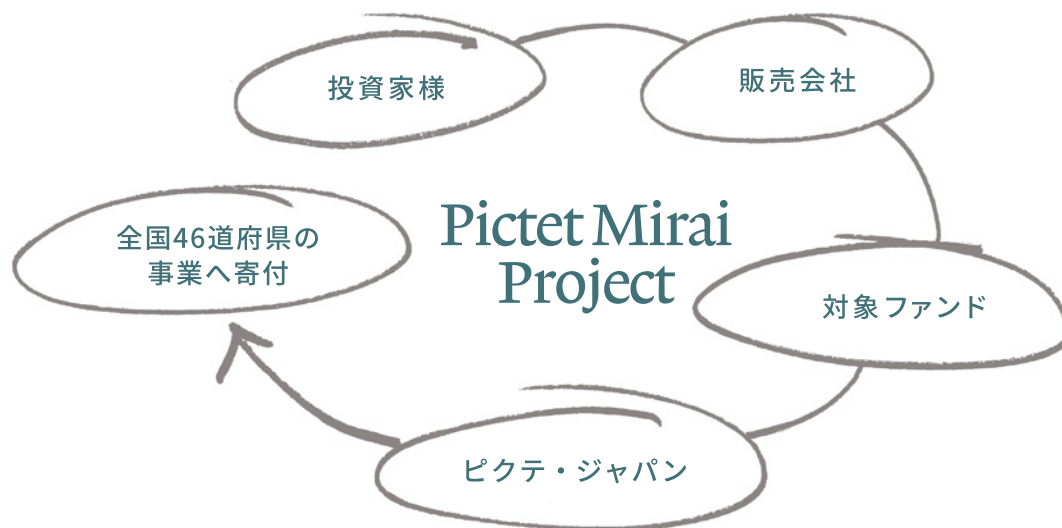


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2022年度
寄付先事業例
兵庫県



森林の恵み活性化プロジェクト

県立森林大学校の機能を強化し、多様な「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の高度人材の養成を図ることを目的とし、森林経営の即戦力となる人材、リーダーとなる人材、森林を通じて地域に貢献する人材を育成し、また、「森林の恵み」である森林セラピーやジビエ、環境保全等への魅力ある取組を県民に広めることとしている。

寄付先事業例のイメージ



林業機械実習【兵庫県立森林大学校】



演習林での伐倒実習【兵庫県立森林大学校】



森林セラピー体験【兵庫県立森林大学校】

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

